回 覧

新村北新中町会だより

宝くじの助成金により 公民館が快適な居場所となりました

✓ 「腰や膝が痛くて、一度床に座ってしまうと立ち上がるのに苦労するよ」
✓ 「夏の公民館は暑さが半端ないから、子ども会や健康教室には使えないよね」
✓ 「島立の永田町会では宝くじの助成を受けて机やイスを入れたらしいよ」

令和6年2月に催された「マレットゴルフクラブ総会」で交わされた雑談が、今回の助成金チャレンジへのきっかけとなりました。

あれから約1年半、この度、(一財)自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業である令和7年度コミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)により、テーブル、椅子及び椅子収納台車を配備するとともに、最新のエアコンを設置することができました。

あの時の何気ない会話がなければ、助成金のことも知らず、チャレンジすることもなく、全額町会負担で整備しなければなりませんでした。

住民が集うことで有益な情報を共有でき、また知恵を出しあえると気づかされた機会となりました。

みなさん、**「居心地の良い居場所」**に生まれ変わった公民館へ是非寄り集っていただき
「新村北新中町会の明るい未来」について一緒に語り合いましょう。

◆ 事業内容
テーブル 10 台、椅子 40 脚、椅子収納台車 2 台、エアコン 2 基(電気工事含む)

◆ 事業費総額
1,983,900円 (うち、助成金額 1,900,000円)

(一財)自治総合センターは、宝くじ社会貢献広報事業として地域コミュニティ活動の充実強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、集会施設やコミュニティ活動に必要な備品の整備、安全な地域づくりと共生の街づくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行っています。